

2019年12月9日

各位

不正アクセスによるお客様情報流出に関するお詫び

株式会社サイトビジット

当社が運営しているオウンドメディア「資格スクエアマガジン (<https://www.shikaku-square.com/magazine>)」を管理しているサーバのデータベースにおいて、2019年11月6日(水)に第三者からの不正アクセスがありました。その後の調査結果、不正アクセスされた情報の中にお客様の個人情報(2013年10月08日-2015年01月09日の間に資格スクエアに登録された一部お客様のデータ(決済情報は含まれておりません))が入っていたことが判明いたしました。なお、今回の攻撃については、ポーランドまたは中国からの攻撃であることが判明しており、お客様の個人情報を直接狙って攻撃してきた可能性は低いと想定しておりますが、当該第三者においてお客様の個人情報にアクセス可能な状態となっていたことは事実であり、大変なご心配とご迷惑をおかけした点について深くお詫び申し上げます。

【流出が疑われるお客様の個人情報の内容】

2013年10月08日 21:41:57 ~ 2015年01月09日 14:41:33の間に当社サービス「資格スクエア」にご登録頂いた方が対象者となります。

人数：236名

情報：メールアドレス、姓、名、性別、生年月日、電話番号、住所

人数：1052名

情報：メールアドレス、姓、名、性別、生年月日、電話番号

人数：797名

情報：メールアドレスのみ

【発生経緯】

日時	内容
11/6(水) 4:07	ダウンタイム検知ツールにより、上記データベースにアクセスできない状態であることが通知されました。

11/6(水) 10:30	原因を調査したところ、上記データベースが書き換えられており、身代金要求のメッセージ※が記載されていることを発見しました。 ※ 失われたデータベースを回復するには仮想通貨を指定のアドレス宛に送信するよう要求する内容
11/6(水) 11:12	被害が拡大しないよう対象サーバを停止しました。
11/8(金) 13:26	セキュリティ調査会社に依頼し、被害があったサーバへの侵入経路の詳細の調査を依頼、開始しました。
11/15(金) 15:00	警察に届出をしました。
11/25(月) 18:00	セキュリティ調査会社の結果、サーバへの侵入の経緯、第三者から不正アクセスがあったことを確認しました。

【対応状況】

- ・被害を抑えるために対象のサーバの運用は停止しました
- ・当社が管理している全てのサーバの通信ルールを見直しました
- ・データベースに第三者がアクセスできないようアカウントとパスワードを再設定しました
- ・本事案については、所管の警察署や関係機関（独立行政法人 情報処理推進機構など）への報告・届出・相談を行いました

【お詫びのご連絡】

- ・対象のお客様には、別途メールにて個別にお詫びとご説明の連絡をいたしました

【再発防止策】

- ・今後同様の事態が生じないよう、外部ベンダーによるシステムの脆弱性診断を実施し、結果を踏まえて必要な対応をいたします
- ・セキュリティ強化のため、新たにWeb Application Firewall を設置いたします
- ・社内のセキュリティポリシーを見直します

当社では、プライバシーマークを取得するなどして個人情報の管理を強化して参りましたが、悪意をもった海外の第三者から攻撃を受けたという今回の事態を重く受け止め、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に向けて尽力して参ります。改めて今回の事態について深くお詫び申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

平日10時～17時 株式会社サイトビジット 個人情報保護窓口
電話：03-6459-3975 担当：佐藤

【お客様から想定されるご質問について】

Q：不正アクセスから開示まで時間が空いている理由は？

A：セキュリティ調査会社に今回の不正アクセス経緯の解明を依頼し、個人情報が流出したのかどうか、またその範囲と影響について詳細な調査を行ってありました関係で開示がこのタイミングとなりました。

Q：決済情報の流出可能性は？

A：当社は外部の決済事業者を利用して決済を行っておりますので、そもそもお客様の決済情報を保有しておらず、流出の可能性はございません。

Q：パスワードの流出可能性は？

A：当社はおお客様が入力されたパスワードをハッシュ化（元のパスワードを推測困難な形式に変換）して保管しておりますので、パスワード自体は流出しておりません。

以上